


第13回全国空手道指導者研修会 開催要項
《国庫補助事業》

- 1 趣 旨 平成24年度から完全実施された中学校武道必修化の充実に向け、日本全国で空手道を指導する中学校、高等学校の指導者を対象に、我が国固有の伝統と文化に立脚した武道指導者研修会を実施し、中学校武道必修化における教科体育「空手道」の理解を深め、空手道の授業指導法及び専門的な知識・技術の充実を図り、もって中学校、高等学校空手道指導者の資質向上に資する。
- 2 名 称 第13回全国空手道指導者研修会
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、公益財団法人全日本空手道連盟
公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部、全国中学校空手道連盟
- 4 後 援 スポーツ庁
- 5 期 間 令和4年8月16日（火）から18日（木）まで 2泊3日
- 6 場 所 日本空手道会館 東京都江東区辰巳1-1-20 TEL：03-5534-1951
※東京メトロ有楽町線 辰巳駅下車徒歩5分
- 7 宿 泊 先 パールホテル茅場町 東京都中央区新川1-2-5 TEL：03-3553-8080
※地下鉄茅場町駅4b出口から徒歩2分。
※宿泊申込は、主催者が一括して行う。
- 8 参加資格・条件 次の(1)～(3)のすべての条件を満たす者
(1) 以下の①～⑥のいずれかの条件を満たす者。
①中学校、高等学校、特別支援学校の保健体育科教員で学校長が認めた者。
②中学校、高等学校、特別支援学校で空手道授業の授業協力者（他教科教員を含む）として学校長が認めた者。
③都道府県及び市区町村教育委員会の職員で教育長が認めた者。
④小学校の教員で学校長が認めた者。
⑤保健体育科教員の免許資格を取得見込みの学生（但し20歳以上に限る）で大学が認めた者。
⑥主催者が認めた者。
(2) 主催者、施設管理者の定める新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策および措置に従うことを約諾する者。
(3) 原則、宿泊を含めた全日程に参加できる者。なお、宿泊先は主催者が指定する上記宿泊施設とする。都合により通いで参加を希望する場合は、申込書に記載のこと。
- 9 参加人数 80名（調整は全日本空手道連盟事務局が行う）

- 10 申込先及び期日 〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20
 公益財団法人全日本空手道連盟 事務局 あて
 〆切 令和4年7月1日(金)必着
 ※参加の可否について、7月8日(金)までに事務局よりご連絡いたします。
 連絡はメールにて行うため、職場または自宅のメールアドレスを申込書に必ず記入すること。
 ※QRコードより、過去の実施内容や参加申込書のダウンロードが可能。
- 
- 11 参加者補助 (1) 参加費無料。
 (2) 日本武道館が定める交通費(往復)及び宿泊費(食事付)を補助(ただし、所属団体等により往復交通費の補助を受けている参加者には補助しない。申込書に記入すること)。
 (3) 航空券・旅券は各自手配のこと。
 ※航空券・旅券の手配は、参加が確定次第行うこと。
- 12 所持品 空手道衣またはトレーニングウェア、タオル(実技用)、洗面具、筆記具、健康保険証、室内履き、マスク(品質の確かな、できれば不織布)、体温計。
- 13 研修計画 別紙「実施内容・日程表」により実施し、全課程を修了した者には主催者より修了証を授与する。
- 14 連絡事項 本研修会が開催中止となった際には、申込書記載のメールアドレスにて中止の連絡を行う。
- 15 その他 (1) 参加者には日本武道協議会設立40周年記念『中学校武道必修化指導書(DVD3巻付)』(武道編・空手道編)を無償配布する。
 (2) 主催者は、感染防止対策を実施するが、参加者・関係者の感染に対するいかなる責任も負わない。
- 16 問い合わせ先 ◎全国中学校空手道連盟 会長 石川 周亨
 〒048-1501 北海道虻田郡ニセコ町富士見143 ニセコ町立ニセコ中学校
 TEL: 090-8901-7566
- ◎公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部 事務局次長 佐藤 彰
 〒254-0821 神奈川県平塚市黒部丘12-7 神奈川県立平塚工科高等学校 内
 TEL: 070-3898-7884 FAX: 0463-32-6983
- ◎公益財団法人全日本空手道連盟 事務局長 高橋 昇
 〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
 TEL: 03-5534-1951 FAX: 03-5534-1952 (土・日・祝日を除く)
- ◎公益財団法人日本武道館 振興部振興課
 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3
 TEL: 03-3216-5134 FAX: 03-3216-5117 (土・日・祝日を除く)

第13回全国空手道指導者研修会(令和4年8月16日～18日)
実施内容・日程表

日付 時間	8月16日(火)	8月17日(水)	8月18日(木)	
午 前	7	6:45	6:45	
	8	朝食	朝食	
	9	バス出発	バス出発	
	10	空手道会館へ移動	空手道会館へ移動	
	11	中学校武道指導実践法① 「空手道授業の現状」 (岩城公二) 【1階 研修室 → 4階 大道場】	中学校武道指導実践法④ 「創作組手」 (小山正辰) 【4階 大道場】	
	12	閉講式 【4階 大道場】	解散 (希望者：公認段位審査)	
午 後	0:30	11:00	11:30	
	1	12:00	12:00	
	1:20	昼食 『中学校武道必修化指導書』 武道編DVD視聴 【1階 研修室】	11:30	
	1:30	1:00	11:00	
	2	中学校武道指導実践法② 「特別支援学校における 空手道授業」 (佐藤賢一) 【4階 大道場】	11:00	
	2:00	「2020年東京五輪の成果と課題」 (栗原茂夫) 【1階 研修室】	11:30	
	2:30	3:00	11:30	
	3	「学校武道推進事業の取組」 (日下修次) 【1階 研修室】	3:00	11:30
	3:30	中学校武道指導実践法③ 「団体形演武」 (野中史子) 【4階 大道場】 ⇒終了後、各自でホテルへ	3:00	11:30
	4	テーマ別実習 基本技術(石川周亨) 指導法(井下佳織) 教材理解と開発(小山正辰) 【2階 中道場】 【4階 大道場】	5:00	11:30
	5	補習・相談(希望者のみ)	5:00	11:30
	6	6:00	6:00	11:30
7	ホテルへ移動(バス)	⇒終了後、各自でホテルへ	11:30	
7:00	準備	6:00	11:30	
7:30	夕食 【パールホテル茅場町】	6:00	11:30	
8				
9				

※都合により講師・内容等が変更になる場合があります

第13回全国空手道指導者研修会 申込書

【推薦者※】

役職

氏名

〒 - 住所

TEL

FAX



【参加者】 必要項目を記入または、該当項目に○印をお付けください。

※自宅、勤務先どちらかのE-mailアドレスを必ず記入

氏名	空手道 経験	公認段位 会派段位	年齢	性別	参加回数	学校名 (所属)	住所		TEL	
							自宅	勤務先	TEL	E-mail
	有	段		男	初めて 2回目		〒	—	TEL	()
	無	段	歳	女	3回以上		〒	—	TEL	()

参加区分
(該当の数字に○をお付けください)

1 保健体育教員 (中学校)、 2 保健体育教員 (高等学校)、 3 授業協力者：教員【教科】 (中学・高校・特支)、 4 授業協力者：教員以外
5 小学校教員、 6 教育委員会職員、 7 大学生、 8 その他 ()

日本武道館からの 派遣依頼状	必要 ・ 不要	所属先からの 交通費補助	有 ・ 無	宿泊	する ・ しない ()		喫煙	する ・ しない
					原則、宿泊すること。都合により宿泊しない場合、理由を記入すること。	喫煙者多数の場合は、禁煙室になる場合もある。		
派遣依頼状<宛名> (所属長役職・氏名)								
					〒	—		

本講習会における公認初段位審査受審希望の有無 (どちらかに○をお付けください)	希望します ・ 希望しません
※公認段位審査受審については教員に限る (教科は問わない)	
※公認初段位以上を保有するものは対象となりません	

*以下、全空連会員の方のみご記入ください。

全空連会員番号	会員有効期限	20 年 月 日	会員登録 どちらかに○印をお付けください	登録済 ・ 未登録
---------	--------	----------	-------------------------	-----------

※ 推薦者については、学校長または所属長を明記してください。
 ※ 申込書が不足する場合は、コピーでご対応願います。
 ◎ 本書面にて取得した個人情報、本事業及び公益財団法人全日本空手道連盟主催行事に利用すること以外には利用いたしません。
 また、本書面を提出いただいたことにより、本事業関係者(団体)への提供等の目的に利用されることをご本人が同意したものととして、取扱いさせていただきます。

第13回全国空手道指導者研修会 新型コロナウイルス感染症対策について

公益財団法人日本武道館では、新型コロナウイルス感染症対策として、以下の通り対応いたします。

1 研修会等当日

- (1) 講師・参加者・運営事務局は、マスクの着用を徹底する。
- (2) 会場にアルコール等の手指消毒剤等を準備する。
- (3) 人と人との間隔を最低1m（できるだけ2m）空け、講義・実技を実施する。
- (4) 研修会等の実施期間中は、大きな声で会話をしないようにする。

2 以下の項目に該当する講師・参加者・運営事務局は、参加を見合わせる。

- (1) 体調がすぐれない（せき、のどの痛み、平熱を超える発熱など）。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- (3) 研修会等の初日から過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

3 平熱の確認・連絡

- (1) 各自、平熱を確認しておくこと。特に平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、申込書に記入の上、あらかじめ運営事務局に連絡をすること。

※体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動するため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくこと。また、検温は、体調の良いときに1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良い。

4 研修会終了後

- (1) 講師・参加者・運営事務局の中で、研修会終了後、2週間以内に新型コロナウイルスを発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

5 その他

- (1) 感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。
- (2) 全日本空手道連盟が定める感染防止対策を遵守すること。詳細は全日本空手道連盟HP参照。

[（公財）全日本空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン \(jkf.ne.jp\)](https://www.jkf.ne.jp)

以上

※後日、講師・参加者各位には、新型コロナウイルス感染症対策遵守事項他、関係書類をご送付いたします。